

アンカー引張試験器 LT-20

引張強度試験(引抜き試験)は、アンカー等が規定の強度を保っているかを確認するのに、極めて重要です。本製品は手軽に 20kN までのアンカーボルトの引張り試験ができます。(加重部重量約 2.3 kg) 軽量の油圧ジャッキ追加で 50kN の試験にも対応します。

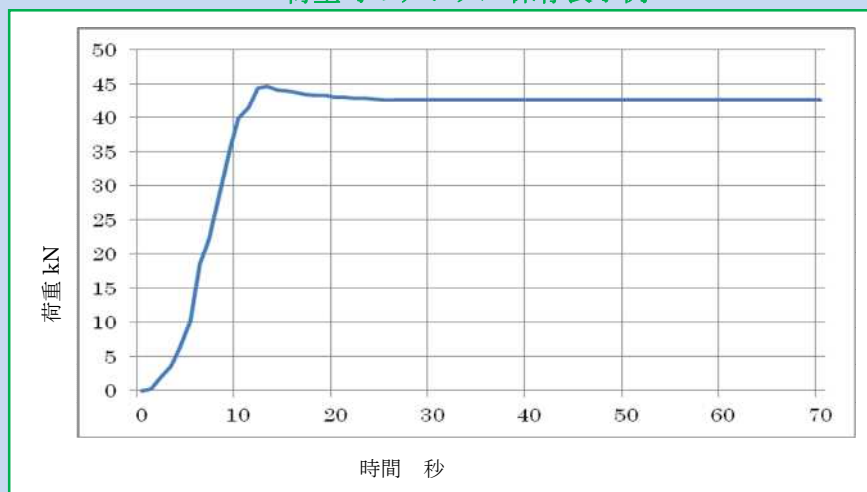
特徴

- 小型軽量
- スパナで締めるだけで加重
- ベアリング付で最大 20kN までスパナ等で加重
- 表示器がデジタル
- グラフ出力が可能(CSV 保存)
- 脚の高さ調整が容易
- 高精度(誤差が±0.5%以内)
- トレーサビリティ証明可能
- 油圧ジャッキで 50kN 対応
- アタッチメントと表示器追加で 0.2%耐力試験可能
- 表示器は他の歪式変換器に 応用可能(LT-500) (LT-500-D51)
- 専用 FRP ケース付

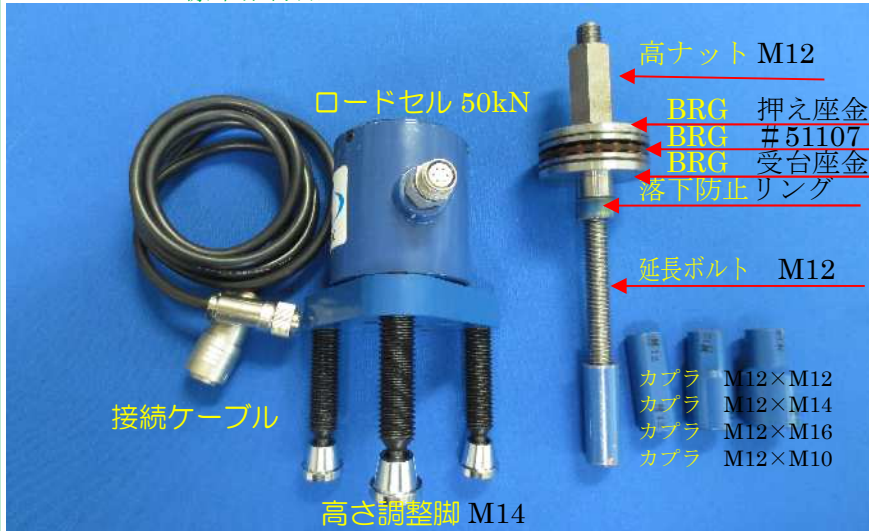


注:脚部は商品と異なっています
次ページ標準付属品の写真の通りです

荷重時のデジタル保存表示例



LT-20 標準添付品



FRP ケース



デジタル表示器
F490A



- 延長ボルト SCM400-M18 1 本
- M18 用 軸受台座 1 式
- 延長用カブラ M18×M18 1 本
- M18×M20 1 本
- M18×M24 1 本
- 油圧ジャッキ 1 式
- 125kN φ69×H55 重量 1.5kg
- 0~70MPa W340×H143 重量 2kg
- ※1 0.2%耐力試験用追加
- 表示器 F490A 1 台
- カンチレバー型変位計 1 台
- 容量:±2mm
- 定格出力:2.5mV/V
- 入出力抵抗:350Ω 重量:90g

脚注※1 0.2%耐力試験 定義：引張試験において、規定された永久伸びを生じるときの荷重を平行部の原断面積で除した値。降伏点がりょうでない材料は、その代わりに耐力が用いられる。JIS では、特に規定のない場合には、永久伸びの値を 0.2%とする。

	仕 様
表示器本体	F490A ユニパルス製表示器：モノクロLCD ドット構成：128×64dot 表示：5桁 字高 14mm 入力-3.0~3.0mV/V 精度：0.02%FS 以内 記録データ量：20000データ 1秒サンプリングに設定済み 記録方式:CSVフォーマットのテキスト形式 寸法・重量：W86×D132×H30 約 290g 単三アルカリ乾電池または水素ニッケル乾電池×4 消費電流約 35mA
ロードセル	荷重容量：UNTCH-50kN 50kNφド抜 (約 5t)、 センサホール径：φ18、外形φ62×70H 定格出力:1000mV/V±1% 許容過負荷:120%R.C 非直線性:±0.5%R.O ヒステリシス: ±0.5%R.O 補償温度範囲:-10~70°C 入出力抵抗:350Ω±1% ケーブル:1.5mで先端コネクター付
付 属 品	延長用カブラ SCM400 M16×M10/M12/M14/M16 各 1個 高さ調整用ボルト:M14×L=60/L=140 各 3本 BRG 押え座金上下 各 1個 延長用ボルト M12×L=180 1本 SCM400 高ナット M12 1本 FRP ケース 乾電池:UM3 3本
総合仕様	重量:M12×60の脚取付の時(表示器含まず) 2.3kg ケース含む重量及び寸法：6.6kg W350×D250×H150